



秋取記にみる 韓国農村の姿

秋取記…秋に収穫する時に小作人の姓名、小作地の面積、穀物の種類および収量などを記録した文書

講師 嶋陸奥彦氏
(東北大学名誉教授)

日時

2019. 10.25 (金) 15:00 ~ 17:00

会場：東北大学 文科系総合研究棟 11階 大会議室

●問合わせ
李仁子 (mail@leeinja.net)

●主催／東北大学教育学研究科、韓国学中央研究院・海外韓国学萌芽型育成事業

東北大学大学院教育学研究科では、令和元年(2019年)に海外韓国学萌芽型育成事業を始めました。これは、本研究科が受け入れた韓国学中央研究院からの助成研究 Initiating Korean Studies in the Tohoku Region, Japan: Disaster and Korean Migrants の事業として設置されたものです。その一環として、韓国学セミナーを開催します。

今回は、韓国学研究者でいらっしゃる嶋陸奥彦(東北大学名誉教授・文化人類学)先生が1897年-1963年にわたる小作人の記録を通して韓国の農村文化を浮き彫りにされるようなセミナーとなります。